

飯能市水道事業中期経営計画（平成23～27年度）の  
事業評価について

平成28年7月

## 事業評価（総括表）

### (1)業務指標

業務指標	評価	目標値	平成27年度 (実績)	達成状況
①施設利用率	×	68.0%	51.8%	再構築事業の遅れにより未達成
②有収率	×	93.0%	85.9%	管路等の漏水により未達成
③料金回収率	○	102.0%	103.4%	料金改定により達成
④管路耐震化率	○	20.0%	21.6%	老朽管の布設替えにより達成

○ 達成 × 未達成

### (2)主要な建設改良事業

事業名	評価	計画額 (千円)	実績額 (千円)	進捗状況
①取水・浄水・配水施設等整備事業	○	1,391,280	1,396,738	計画どおり実施
②老朽管布設替事業	○	682,448	1,295,864	計画を上回り実施
③配水管網整備事業	○	729,232	670,901	計画どおり実施
④浄水施設等再構築事業	△	881,630	115,309	進捗の遅れにより一部実施
⑤名栗簡易水道統合事業	×	21,000	0	未実施
⑥導・送水管ルート変更事業	○	690,000	571,475	計画どおり実施
計		4,395,590	4,050,287	

○ 計画どおり実施 △ 一部実施 × 未実施

### (3)安定給水対策ほか

事項	評価	進捗状況
①県水の受水	△	・浄水施設等再構築事業の完了が、平成30年度以降に先送りとなったため、それまでの間、受水量を日量4,000m <sup>3</sup> で調整した。
②未給水地域への給水	○	・「補助金交付要綱」における補助率の見直しや補助要件を拡充し、補助金制度の活用の特長を伸ばした。
③危機管理対策	○	・新型インフルエンザに対応した事業継続計画の策定、放射性物質指標超過時の対応マニュアルを作成した。
④水道料金の未納対策	○	・給水停止等の収納対策を強化し、早期回収に努めたことにより、水道料金の未収額が減少した。
⑤業務委託化の推進	△	・料金収納窓口業務を委託化し、職員の削減と利用者サービスの向上を図った。漏水修繕業務については、委託化に向け引き続き調整中。
⑥水道事業の広域化等の検討	○	・埼玉県第5ブロックにおいて、定期的に広域化に関する検討部会を開催し、各市の現状や情報交換を行った。

○ 計画どおり実施 △ 一部実施 × 未実施

## (1)事業運営の目標値の達成状況

### 目標値①

業務指標	定義	現状値	目標値	(参考)		
		平成21年度	平成27年度	県平均		
<b>施設利用率</b>	1日平均配水量／1日配水能力×100	51.0%	68.0%	66.4%		
実績値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	目標の達成
	51.7%	51.3%	51.1%	50.8%	51.8%	×

#### ◆計画期間における実施事業

主な取り組み や事業内容	<p>・市の施工する道路建設事業の進捗に併せて、県水受水場～本郷配水場間の送配水管等の整備を行い、平成27年度に本郷浄水場を休止することで施設利用率の向上を図るとしていたが、(仮称)飯能大河原線の完成が、平成30年度以降に延期となったため、浄水施設等再構築事業についても、一部区間の工事を除き延期となった。</p> <p>※事業の詳細は、建設改良事業の④浄水施設等再構築事業に記載</p>
-----------------	--

#### ◆評価結果

評価・課題等	<p>・目標値は、浄水施設等再構築事業の完了に伴い本郷浄水場を休止した場合(同浄水場の配水能力を差し引いた数値)で算出しているため、市の道路建設事業の完成が平成30年度以降に延期となった時点で、計画期間内における目標値の達成は不可能となった。</p> <p>・水道ビジョン(経営戦略プラン)及び中期経営計画(平成28～32年度)において、改めて本郷浄水場の休止目標を平成31年度に設定し、引き続き関連部署と調整を図りながら事業を進めていく。</p>
--------	--

### 目標値②

業務指標	定義	現状値	目標値	(参考)		
		平成21年度	平成27年度	県平均		
<b>有収率</b>	有収水量／給水量×100	91.6%	93.0%	91.9%		
実績値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	目標の達成
	88.2%	88.4%	88.1%	86.9%	85.9%	×

#### ◆計画期間における実施事業

主な取り組み や事業内容	<p>・漏水調査 H23 (飯能、山手町、中居、中山、青木、小久保、下加治ほか) H24 (平松、川崎、下川崎、新光、芦刈場、双柳地区) H25 (阿須、岩沢、落合、征矢町地区) H26 (南高麗、名栗地区) H27 (美杉台、永田台、前ヶ貫、原市場地区ほか、及び消火栓室内流量測定)</p> <p>・漏水箇所の修繕、及び旧市街地における老朽管や漏水懸念箇所を中心に配水管の布設替えを実施。</p>
-----------------	---

#### ◆評価結果

評価・課題等	<p>・計画的な漏水調査と、漏水箇所の修繕及び老朽管の布設替えを実施したが、市内全域で進行する管路の老朽化と、場所の特定が困難な漏水に対応しきれず、有収率の低下に歯止めをかけることができなかった。</p> <p>・有収率を向上させるため、水道ビジョン(経営戦略プラン)及び中期経営計画(平成28～32年度)においても、引き続き計画的な漏水調査と漏水修繕、老朽管の布設替えを実施するとともに、管網解析システムの導入により配水管等の適正水圧の検討を行っていく。</p>
--------	--

### 目標値③

業務指標	定義	現状値	目標値	(参考)		
		平成21年度	平成27年度	県平均		
<b>料金回収率</b>	供給単価／給水原価×100	96.4%	102.0%	99.9%		
実績値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	目標の達成
	91.4%	88.9%	88.8%	77.3%(92.6%)	103.4%	○

※平成26年度の実績値のうち( )内は、会計基準の見直し後の算出方法によるものである。

#### ◆計画期間における実施事業

主な取り組み や事業内容	<p>・供給単価は、有収水量及び給水収益の減少に伴い、140円/m<sup>3</sup>前後で推移してきたが、給水原価は、施設の維持管理に係る電気料の値上がりや減価償却費の増加により上昇を続けたため、料金回収率は年々低下した。</p> <p>このような状況を踏まえ、安定した財源の確保を目的として、平成27年4月1日から水道料金の改定を実施した。</p>
-----------------	--

#### ◆評価結果

評価・課題等	<p>・社会状況等を考慮し、料金改定率を20.0%→12.3%としたため、計画期間内における目標達成は困難と考えていたが、企業の立地等により、給水単価の高い大口需要者が増加したことで供給単価が上昇したことに加え、経常経費の節減等により給水原価の上昇が抑えられたことで、平成27年度の料金回収率は目標値を上回る結果となった。</p>
--------	---

### 目標値④

業務指標	定義	現状値	目標値	(参考)		
		平成21年度	平成27年度	県平均		
<b>管路耐震化率</b>	耐震管延長／管路総延長×100	16.3%	20.0%	29.9%		
実績値	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	目標の達成
	17.7%	18.7%	19.7%	20.7%	21.6%	○

#### ◆計画期間における実施事業

主な取り組み や事業内容	<p>・旧市街地における老朽管や漏水懸念箇所を中心に配水管の布設替えを実施した。</p> <p>・導送水管や基幹管路については、NS形やGX形などの耐震管へ布設替えし、その他の管路についても耐震適合管の取扱いとなっているK形継手による布設替えを実施した。</p> <p>※事業の詳細は、建設改良事業の老朽管布設替事業ほかに記載</p>
-----------------	---

#### ◆評価結果

評価・課題等	<p>・老朽管の更新については、旧市街地を中心に布設替えを実施したことから、目標値を上回る耐震化率となった。水道ビジョン(経営戦略プラン)及び中期経営計画(平成28～32年度)の期間内においても、県平均に近づくよう、引き続き更新を実施する。</p>
--------	--

## (2) 建設改良事業の進捗状況

### 実施事業①

事業名	取水・浄水・配水施設等整備事業					総事業費 (千円)	1,391,280
実績値 (単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計	
	284,408	236,789	398,958	261,123	215,460	1,396,738	

#### ◆計画期間における実施事業

主な取り組み や事業内容	<p>※小岩井取水場及び小岩井浄水場を中心に電気・機械設備の更新工事を実施した。</p> <p>H23 小岩井浄水場濾過池電動弁交換工事、小岩井取水場受変電設備更新工事ほか  H24 小岩井浄水場濾過池電動弁交換工事、小岩井取水場取水ポンプ交換工事ほか  H25 小岩井浄水場受変電設備更新工事、小岩井取水場計装盤等更新工事ほか  H26 小岩井浄水場水処理コントロールセンター更新工事、濾過池整備工事ほか  H27 小岩井浄水場沈澱池改修工事、小岩井取水場可動堰改修工事ほか</p>
-----------------	--

#### ◆評価結果

評価・課題等	<p>・老朽化が著しい本郷浄水場の休止に向けて、本市の基幹施設である小岩井取水場及び浄水場の電気・機械設備を中心に、中期経営計画(後期)のとおり更新した。</p> <p>・水道ビジョン(経営戦略プラン)及び中期経営計画(平成28～32年度)の期間内においても、ポンプ場・配水場など更新時期を迎える浄配水施設の主要な設備について、引き続き設備更新を実施する。</p>
--------	--

### 実施事業②

事業名	老朽管布設替事業(管路耐震化推進事業)					総事業費 (千円)	682,448
実績値 (単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計	
	132,825	212,328	310,055	302,497	338,159	1,295,864	

#### ◆計画期間における実施事業

主な取り組み や事業内容	<p>※旧市街地における赤水対策のほか、漏水懸念箇所を中心に老朽管の更新工事を実施した。</p> <p>H23 仲町地内配水管布設替工事、阿須・岩沢地内配水管布設替工事ほか  H24 仲町地内配水管布設替工事、原町地内配水管布設替工事ほか  H25 仲町地内配水管布設替工事、八幡町地内配水管布設替工事ほか  H26 八幡町地内配水管布設替工事、山手町地内配水管布設替工事ほか  H27 本町・新町地内配水管布設替工事、小岩井地内導送水管布設替工事ほか</p>
-----------------	--

#### ◆評価結果

評価・課題等	<p>・旧市街地における老朽管のほか、重要度や優先度を考慮し、計画的な布設替えを実施したが、旧市街地の老朽管布設替計画(赤水対策)の進捗率は約54%の状況である。</p> <p>・水道ビジョン(経営戦略プラン)及び中期経営計画(平成28～32年度)の期間内においても、引き続き旧市街地の老朽管布設替えを優先的に実施し、平成32年度の事業完了を目指す。</p>
--------	---

### 実施事業③

事業名	配水管網整備事業					総事業費 (千円)	729,232
実績値 (単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計	
	197,165	131,083	110,166	127,867	104,620	670,901	

#### ◆計画期間における実施事業

主な取り組み や事業内容	<p>※都市再生機構、土地区画整理事業、下水道事業の進捗に併せ、配水管の新規布設や布設替えを実施した。</p> <p>H23 飯能大河原地区配水管布設工事、笠縫土地区画整理地内配水管布設工事ほか  H24 笠縫、双柳南部、新光、岩沢地内配水管布設工事ほか  H25 笠縫、双柳南部、岩沢南部、双柳地内配水管布設工事ほか  H26 笠縫、双柳南部、岩沢地内配水管布設工事ほか  H27 笠縫、双柳南部、岩沢北部、岩沢南部土地区画整理地内配水管布設工事ほか</p>
-----------------	--

#### ◆評価結果

評価・課題等	<p>・平成23年度で都市再生機構が施工する飯能大河原工業団地における土地区画整理事業が終了し、以後は笠縫地区を中心とした土地区画整理地内の配水管網の整備を行った。</p> <p>・水道ビジョン(経営戦略プラン)及び中期経営計画(平成28～32年度)の期間内においては、土地区画整理事業及び下水道事業の進捗によるもののほか、企業誘致等、市が行う戦略的な土地利用に伴う水需要の要請に対し、計画的に事業を実施する。</p>
--------	---

### 実施事業④

事業名	浄水施設等再構築事業					総事業費 (千円)	881,630
実績値 (単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計	
	14,490	0	13,650	6,126	81,043	115,309	

#### ◆計画期間における実施事業

主な取り組み や事業内容	<p>※(仮称)飯能大河原線の完成が平成30年度以降に延期となったため、当該道路建設事業に併せ浄水施設等再構築事業についても、施工可能な一部区間の工事を除き延期となった。</p> <p>H23 浄水施設等再構築整備計画書作成業務委託  H25 送配水管詳細設計業務委託  H26 送配水管布設工事用地の取得  H27 飯能地内送配水管布設工事(前年度から繰越分)ほか</p>
-----------------	---

#### ◆評価結果

評価・課題等	<p>・当該事業は、平成27年度の完了を予定していたが、市の道路建設事業の完成が平成30年度以降に延期となった時点で、計画目標の達成は不可能となった。</p> <p>・水道ビジョン(経営戦略プラン)及び中期経営計画(平成28～32年度)において、改めて本郷浄水場の休止目標を平成31年度とし、引き続き関連部署と調整を図りながら事業を進めていく。</p>
--------	--

### 実施事業⑤

事業名	名栗簡易水道統合事業					総事業費 (千円)	21,000
実績値 (単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計	
	—	—	—	—	—		0

#### ◆計画期間における実施事業

主な取り組み や事業内容	<p>・平成23年4月に名栗簡易水道の料金を上水道料金に統一し、経営基盤の安定化を図った。また、平成25年度を目途に上水道と統合(管接続)し、水の相互融通を図る予定であったが、施設の運用面等に課題があるため、計画期間内における事業統合は見送ることとなった。</p> <p>※平成27年度は水利使用許可の更新手続きを行った(水道事業職員が直接手続きを行ったため、費用の発生なし)。</p>
-----------------	---

#### ◆評価結果

評価・課題等	<p>・名栗簡易水道の上水道への統合については、施設の運用面等に課題があり、計画期間内における統合は見送ることとなった。</p> <p>※水道ビジョン(経営戦略プラン)及び中期経営計画(平成28～32年度)においては、平成32年度までに上水道と配水管の接続を行い、事業統合の時期については、次回の水利使用許可の更新までに再度検討する。</p>
--------	---

### 実施事業⑥

事業名	導・送水管ルート変更事業					総事業費 (千円)	690,000
実績値 (単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計	
	20,759	5,157	0	545,559	完了済		571,475

#### ◆計画期間における実施事業(予定も含む)

主な取り組み や事業内容	<p>※小岩井元小岩井線道路改良未整備箇所(狭隘部)において、山側へミニシールド工法により、導送水管の布設替工事を実施した。</p> <p>H23 小岩井地内導送水管布設替工事設計等委託 H24 用地鑑定評価、分筆登記図面作成業務委託、用地取得ほか H24～26 小岩井地内導送水管布設替工事、監理業務委託(継続費)</p>
-----------------	--

#### ◆評価結果

評価・課題等	<p>・小岩井地内導送水管布設替工事(ルート変更箇所)については、平成24・25年度の継続事業として実施したが、岩盤掘削等に時間を要したため、一部の工事を翌年度へ繰り越し、平成26年度に完了した。</p> <p>・小岩井取水場～トンネル入口部及びトンネル出口～小岩井浄水場までの導送水管については、引き続き、老朽管布設替事業として進めていく。</p>
--------	---